

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成 ～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしく たくましく」



元気・笑顔・成長！南小

Ver 3.0

第4号 令和7年5月19日発行 発行者 校長 田口広治

児童数 167
PTA数 124

「人権の花」運動 開始です！



■ 5月16日（金）に「人権の花」運動伝達式を行いました。

まず、中村相良村教育長から「命を大切にする」「やさしい心を育てる」「みんなで協力して行う」の3つの話がありました。

相良南小HP ↑

次に、校長あいさつでは、「花を大切に育てるだけでなく、友達や周りのみんなを大切にする。友達や周りのみんなの命や人権を大切にする」という話をしました。

さらに、山田小からの「種」や、プランター、看板等を代表児童に贈呈してもらいました。

その後、人権擁護委員の方が「ひとりぼっちにしないで」という劇をしてくださいました。

次のような内容です。

見学旅行でグループ分けをするとき、グループに入れてもらえず、仲間はずれにされていると感じた男子。学校に行きたくないと思い、SOSミニレターで相談しました。

人権擁護委員のアドバイスは、「思い切ってみんなに言う」「家の人や先生に相談する」「相談できなかったらまたミニレターを書く」というもの。

この子は、先生に相談したところ、学級での話し合いを行い、みんなで解決していき、みんなと仲良く、楽しい生活を送ることができるようになりました。

学校生活の中ではグループ分けで起こる可能性のある状況です。この話では、周り子供のその子供の思いが違っていたこともあり、思いが分かったことで、一緒に遊んだり話しかけたりすることで解決の方向に向かいました。

また、「誰かに相談する」ことで解決の糸口を見つけることになりました。困ったときに「相談する」というのはとても大切なことです。人権についてしっかり考える劇となりました。

今後、みんなで協力して花を大切に育て、きれいな花を咲かせていきたいと思います。



5年集団宿泊教室 頑張りました！

■5月8日（木）～9日（金）、5年生があしきた青少年の家で集団宿泊教室を行いました。

1日目には「ペーロン」を行うことができました。最初はなかなか進みませんが、だんだんみんなで揃えて櫂を動かすことができるようになり、どんどん進むようになりました。協力することの大切さを、力を合わせることで大きな力になることを学んだようでした。

夜はナイトハイクを行いました。暗い中での活動で、道に迷いそうになったり、グループがバラバラになりそうだったりしますが、何とかみんなゴールすることができました。

2日目は雨天のため、体育館で「ニュースポーツ」を行いました。普段はしない種目ですが、とても楽しく活動することができたようです。

出発式で、私から「友達との絆を深めること」「自然を感じること」「ルールを守ること」の3つを頑張るように、との話をしていました。2日間友達と寝食を共にし、様々な活動をする中で、友達との絆を深めることができたようです。

解散式では、とても疲れている中でしたが、話をしっかり聞いたり感想発表をしたり、頑張る姿がありました。成長した姿を見ることができ、嬉しく思いました。

今回の宿泊教室で学んだことやできるようになったことを、今後の生活の中で生かしてほしいと思います。素晴らしい5年生になっていくことを期待しているところです。



不審者対応訓練 素晴らしい動きでした！

■5月14日（水）に、不審者対応訓練を行いました。不審者が2年教室ベランダにいる想定です。不審者を校舎内に入らせないようにする職員の動き、子供たちを安全に避難させる動きが大切なポイントです。

職員はもちろんですが、子供たちはとても真剣に取り組んでいました。おしゃべりをする子供は全くおらず、どこに子供たちはいるのかと思うほど静かに移動できていました。

駐在所の守永さんからは、「今まで見てきた訓練の中で一番上手でした」と褒めていただきました。

■道路などで不審者を見かけたときには、「いかのおすし」が合言葉です。

「いか」：知らない人についていかない 「の」：知らない人の車に乗らない

「お」：大きな声を出す 「す」：すぐに逃げる 「し」：何かあったらすぐ知らせる

「自分の命は自分で守る」ようにすることが大事になります。各ご家庭でも、常々、何かあったときの話をしていただければと思います。